

# 第1回高知県教育委員会協議会

## — 次第 —

- 1 日時 平成28年11月14日(月) 18:30~20:30
- 2 会場 高知共済会館 3階「大ホール 桜」  
高知市本町5丁目3-20 (電話) 088-823-3211
- 3 内容
  - (1) 開会
  
  
  
  
  
  
  
  
  
  
  - (2) これまでの検討経緯について
  
  
  
  
  
  
  
  - (3) 校名に関する統合対象校の学校代表からの意見聴取
    - ア 高知南中学校・高等学校関係者(校友会代表、保護者代表)
      - ・意見
      - ・質疑
  
  
  
  
  
  
    - イ 高知西高等学校関係者(校友会代表、保護者代表)
      - ・意見
      - ・質疑
  
  
  
  
  
  
  
  - (4) 今後のスケジュールについて
  
  
  
  
  
  
  
  - (5) 閉会



## 県立高等学校再編振興計画 前期実施計画（平成 26 年度～平成 30 年度）での校名検討について（抜粋）

### 1 高知南中学校・高等学校と高知西高等学校との統合について

（スケジュール）

高知南中学校・高等学校と高知西高等学校とを統合し、新たな中高一貫教育校を、高知西高等学校の敷地に設置する。

〔実施年度〕 ○新たな中高一貫教育校の併設中学校の設置	平成 30 年度
○新たな中高一貫教育校の併設高等学校に <u>グローバル科</u> を設置	平成 33 年度
○高知南中学校・高等学校の募集停止	平成 33 年度
○統合完了	平成 35 年度

#### 【統合の方法】

統合にあたっては、平成 30 年度に新たな中高一貫教育校に移行し、併設中学校を開校する。平成 30 年度から平成 32 年度の高知南中学校の入学生は、入学定員を削減し、学力の定着状況等を確認したうえで、基本的に新たな中高一貫教育校の併設高等学校の普通科に入学する。平成 33 年度から高知南中学校・高等学校は募集停止とし、新たな中高一貫教育校の併設高等学校には、平成 33 年度から英語科に替えてグローバル科を置き、その中に探究コース及びIBコースを設ける。

また、統合後の新たな中高一貫教育校の校名等の取扱については、両校の学校関係者の意見とともに県民の意見も聴取しながら、平成 28 年度末までに県教育委員会で検討し、決定する。

※波線の下線部は、再編振興計画策定後に事務局において、名称に関する記載内容を変更した部分

### 2 須崎工業高等学校と須崎高等学校との統合について

（スケジュール）

須崎工業高等学校と須崎高等学校とを統合し、適正規模を維持した新たな学校を設け、高吾地域の拠点校とする。須崎工業高等学校の敷地に統合後の新たな学校を設置する。

〔実施年度〕 ○統合に向けた学科改編	平成 29 年度
○統合完了	平成 31 年度

#### 【統合の方法】

統合後の新たな高等学校は、全日制の課程で普通科 3 学級と工業科 3 学級の 1 学年 6 学級規模とし、1 学年 1 学級規模の定時制を併置する。

統合にあたっては、須崎工業高等学校は、平成 29 年度入学生より、現在の 4 学科の内容を継承する方向で学科改編を行う。須崎高等学校は、平成 29 年度入学生より、総合学科から普通科に学科改編を行う。

統合は、平成 31 年 4 月 1 日に実施し、平成 31 年度入学生は統合後の新たな学校で募集する。

統合後の新たな学校の校名等の取扱については、両校の学校関係者の意見とともに県民の意見も聴取しながら平成 28 年度末までに県教育委員会で検討し、決定する。



# 新中高一貫教育校及び 高吾地域拠点校の校名 候補に関する報告書

高知県立学校の校名に関する検討委員会

平成28年11月10日





高知県教育長

田村 壮児 様

新中高一貫教育校及び高吾地域拠点校の校名候補に関する  
報告書の提出について

高知県立学校の校名に関する検討委員会設置要綱の第1条（目的及び設置）  
及び第2条第1項（所掌事務）に基づいて、当検討委員会で検討し、決定した  
新中高一貫教育校及び高吾地域拠点校の校名候補について、検討経緯等と併せ  
て、高知県教育委員会に報告いたします。

平成28年11月10日

高知県立学校の校名に関する検討委員会

会 長

西 郷 和 彦

# 1 「県立高等学校再編振興計画」における統合校の校名に関する確認事項

下記の内容について、第1回高知県立学校の校名に関する検討委員会において確認し、これに基づいて校名候補を検討していくことを決定する。

「校名等の取扱については、両校の学校関係者の意見とともに県民の意見も聴取しながら、平成28年度末までに県教育委員会で検討し、決定する。」

※抜粋：「県立高等学校再編振興計画」（平成26年10月 高知県教育委員会）

- 両校の学校関係者の意見を聴く。
- 県民の意見を聴く。
- 平成28年度末までに県教育委員会で検討し、決定する。

〔 統合に向けての準備を考えると、遅くとも平成28年12月議会までには、校名に関連する議案を提出する必要がある。 〕

## 2 校名候補の検討経緯

- ・ 第1回高知県立学校の校名に関する検討委員会（H28年2月22日（月）18:30～19:30）  
統合に至る経過、統合校の教育内容、スケジュールの説明と委員からの質疑
- ・ 第2回高知県立学校の校名に関する検討委員会（H28年4月12日（火）18:30～20:00）  
校名候補の決定方法等について、統合校の学校関係者から委員が意見聴取
- ・ 第3回高知県立学校の校名に関する検討委員会（H28年5月18日（水）18:30～20:30）  
前回の学校関係者の意見や他県の事例等を基に校名候補の決定方法を委員が協議
- ・ 委員による統合対象校訪問  
高知南中学校・高等学校、高知西高等学校（H28年6月21日（火）9:00～12:10）  
須崎高等学校、須崎工業高等学校（H28年7月5日（火）9:20～12:00）
- ・ 第4回高知県立学校の校名に関する検討委員会（H28年7月13日（水）18:30～20:30）  
公募の具体的な方法を確認
- ・ 第5回高知県立学校の校名に関する検討委員会（H28年8月1日（月）18:30～19:30）  
募集要項、公募スケジュールなどを決定
- ・ 第6回高知県立学校の校名に関する検討委員会（H28年10月20日（木）18:30～19:40）  
公募結果の確認、校名候補の絞り込み方法の協議
- ・ 第7回高知県立学校の校名に関する検討委員会（H28年10月26日（水）18:30～20:30）  
校名候補の絞り込み方法と校名候補について、統合校の学校関係者から委員が意見聴取  
校名候補の絞り込み方法の決定
- ・ 第8回高知県立学校の校名に関する検討委員会（H28年11月8日（火）18:30～21:00）  
校名候補の決定

## 3 統合する高知県立学校の校名候補の募集（公募）の結果

校名候補の数（応募総数）	新中高一貫教育校	145	(8,559)
	高吾地域拠点校	83	(137)
	計	228	(8,696)



## 新中高一貫教育校の校名候補について

次の4つを校名候補として、県教育委員会に報告する。

優先 順位	校名候補名	校名候補とする理由
1	高知県立 こうちこくさい 〔高知国際〕 中学校・高等学校	<p>両校の特色とこれまでの実績を踏まえたグローバル教育の推進校であり、新たな教育内容、目指すところを考えると、国際バカロレアの導入校にふさわしく、国際的に活躍する人材を育成する学校ということを示す校名である。</p> <p>また、高知という地名、国際というグローバルな教育指標を持った学校であることが一目瞭然であり、校名候補とするにふさわしい。</p>
2	高知県立 こうちにし 〔高知西〕 中学校・高等学校	<p>統合校は、高知西高校の敷地を利用し、建物の多くもそのまま使用されることに加え、公募結果からも「高知西」を愛し大切にしている関係者も多く、県民に親しまれ、信頼されている校名である。</p> <p>また、これまでの60年の実績と伝統、校風、知名度を生かし、バカロレア教育での新しい教育カリキュラムを新生「高知西」に委ねるという期待も込めて、校名候補とするにふさわしい。</p>
3	高知県立 こうちりっしかん 〔高知立志館〕 中学校・高等学校	<p>「志」は高知県教育の柱にしている言葉であり、「立志」には高知の教育を過去から未来へつなげる意味と、グローバル教育で育った生徒たちが高い志を持ってこれからのグローバル社会で思い切って活躍してほしいという願いが込められている校名である。</p> <p>また、「館」を冠する学校は県内初であることから、新しい中高一貫教育校の校名候補とするにふさわしい。</p>
4	高知県立 こうちせいなん 〔高知西南〕 中学校・高等学校	<p>両校の歴史と伝統を引き継ぎ、次の世代へと繋いでいくということから考えれば、両校の校名を残すことも一つの考えであり、高知城・県庁から見て地理的に西南にあることも、校名として不自然さを感じさせない校名である。</p> <p>また、2校の統合により新たな学校が生まれるにあたり、最もシンプルな校名であることから、校名候補とするにふさわしい。</p>



## 高吾地域拠点校の校名候補について

次の一つを校名候補として、県教育委員会に報告する。

校名候補名	校名候補とする理由
高知県立 すさきそうごう 〔 須崎総合 〕 高等学校	<p>現在の両校の校名に共通する「須崎」の地名を付けることで、どこにある学校かわかりやすい。</p> <p>また、全日制の普通科・工業科と定時制が一つになるという意味で、「総合」とすることがふさわしいと考える。</p> <p>なお、この校名候補については、両校の学校関係者が話し合いのうえ、思いが一致していることから、校名候補とするにふさわしい。</p>



# 【校名候補 募集要項】

## 1 応募方法について

### (1) 応募の方法

ア 高知県教育委員会事務局高等学校課ホームページの応募専用フォームを送信

イ 電子メール、郵送、FAX、持参のいずれかの方法で、応募用紙（別紙）を提出

※いずれの場合も、下記の①～③の全てを記入してください。全て記入されている応募のみ受付いたしますので、記入漏れがないようご注意ください。

なお、応募は、お一人様、統合校1校につき1点までとさせていただきます。

①校名候補（ふりがな必須）

※表記は漢字、ひらがな、カタカナのみ

②理由

③応募者の名前、年齢、住所

### (2) 募集要項・応募用紙の配布場所(返信用封筒あり)

県福祉保健所（安芸、中央東、中央西、須崎、幡多）、須崎農業振興センター、県庁1階募集要項コーナー、高知県教育委員会事務局高等学校課（ホームページからもダウンロード可）

### (3) 送付先

あて先（共通） 高知県立学校の校名に関する検討委員会事務局 担当 野中 あて

・専用フォーム 高等学校課ホームページの応募専用フォームに記入し、送信してください。

・電子メール <sup>エルジー</sup> 311701@ken.pref.kochi.lg.jp  
(応募用紙を添付のうえ、送信してください。)

・郵 送 〒780-0850  
高知市丸ノ内1丁目7番52号

・F A X 088-821-4547

・持 参 上記住所の高知県教育委員会事務局高等学校課再編振興室  
(高知県庁西庁舎2階)

※上記以外の提出は受付いたしません。

### (4) 募集の期間(30日間)

平成28年9月1日(木)～9月30日(金)

17:00 必着(郵送含む)

### (5) 応募できる方

どなたでも応募できます。

(居住地や年齢、国籍に制限はありません。)

## 2 応募に関する留意事項

(1) 応募される校名候補は、他者の著作権などの権利を一切侵害しないものに限ります。また、公序良俗その他法令の定めに対するもの、誹謗中傷を含むものは応募できません。

(2) 応募にかかる郵送料等の費用は、応募者の負担とします。

(3) 提出された応募用紙は、返却しません。

(4) 応募の際にご記入いただいた個人情報は、適切に管理し、この目的以外には使用しません。

(5) 応募された校名候補の著作権は、高知県に帰属します。

## 3 応募結果の公表と校名候補の決定について

(1) 応募の結果については、応募された校名候補と各応募数等について、高知県教育委員会事務局高等学校課のホームページへの掲載及びマスコミを通じて公表します。

(2) 応募いただいた校名候補を参考にして、高知県立学校の校名に関する検討委員会（以下「検討委員会」）が校名候補を選定します。

(3) 校名候補の選定においては、応募多数の名称が選ばれるとは限りません。

## 4 校名候補の募集に関する情報

詳細については、高知県教育委員会事務局高等学校課のホームページに掲載しています。

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/311701/>

### (参考) 校名決定までの流れについて

○検討委員会で校名候補（複数の場合も含む）について、協議・決定

○検討委員会で決定した校名候補を県教育委員会に報告

○校名候補をもとに、県教育委員会で校名について、協議・決定

### 【お問い合わせ先】

高知県教育委員会事務局高等学校課再編振興室

(検討委員会事務局 担当者：坂本・野中)

TEL：088-821-4542 FAX：088-821-4547

電子メール：311701@ken.pref.kochi.lg.jp

# 高知県立学校の校名に関する検討委員会設置要綱

## (目的及び設置)

第1条 この要綱は、「県立高等学校再編振興計画」(平成26年10月策定)の前期実施計画で定めた、高知南中学校・高等学校と高知西高等学校を統合する新たな中高一貫教育校、須崎工業高等学校と須崎高等学校を統合する新たな高吾地域拠点校の校名を決定するために、同計画で定めた校名の決定方法である「校名等の取扱については、両校の学校関係者の意見とともに県民の意見も聴取しながら、平成28年度末までに県教育委員会で検討し、決定する」に基づき、校名候補(複数の場合も含む)を決定し、県教育委員会に報告することを目的として「高知県立学校の校名に関する検討委員会」(以下「委員会」という。)を設置する。

## (所掌事務)

第2条 委員会は、新たな中高一貫教育校及び新たな高吾地域拠点校の校名の決定に関する次に掲げる事項について検討・決定する。

- (1) 校名候補(複数の場合も含む)の決定に関すること
- (2) 校名に関する県民への意見の聴き方とその方法等に関すること

## (組織)

第3条 委員会は、委員7名で組織する。

## (委嘱)

第4条 委員は、次に掲げる者のうちから、教育長が委嘱する。

- (1) 有識者
- (2) 教育関係団体等の代表者

## (任期等)

第5条 委員の任期は、委嘱の日から校名候補を県教育委員会に報告する日までとする。ただし、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

## (会長及び副会長)

第6条 委員会に、会長及び副会長を置き、それぞれ委員の互選によって定める。

- 2 会長は、会務を総理し、委員会を代表する。
- 3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代行する。

## (会議)

第7条 委員会の会議(以下「会議」という。)は、初回の会議は教育長が、次回以降は会長が招集する。

- 2 委員会の議長は、会長が当たる。なお、会長が出席できないときは副会長が代行する。
- 3 会議は、委員の過半数の出席がなければ、議事を開き、及び議決をすることはできない。
- 4 会議の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
- 5 会長は、会議に委員以外の統合校の学校関係者によって組織される団体等の代表者に出席を求め、意見聴取することができる。
- 6 会長は、必要があると認めるときは、会議に委員以外の者に出席を求め、資料の提出や意見、説明、その他の協力を求めることができる。
- 7 会議は公開とする。ただし、出席した3分の2以上の多数で議決したときは、非公開とする。

## (庶務)

第8条 委員会の庶務は、教育委員会事務局高等学校課において処理する。

## (その他)

第9条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は会長が定める。

## 附則

この要綱は、平成28年2月16日から施行する。

「高知県立学校の校名に関する検討委員会」委員名簿

	氏 名	備 考
委員	いけ やすはる 池 康晴	高知県高等学校長協会 前会長
委員	いけだ あけみ 池田 あけみ	民間企業
委員	いなだ ちえこ 稲田 知江子	弁護士
委員	かわきた やすひろ 川北 恭弘	高知県保幼小中高PTA連合体連絡協議会 前会長
会長	さいごう かずひこ 西郷 和彦	高知大学 特任教授
副会長	ときひさ けいこ 時久 恵子	高知県市町村教育委員会連合会 会長
委員	にしお ひろゆき 西尾 洋之	高知県小中学校長会 前会長

(※五十音順、敬称略)





# 統合校の校名決定スケジュール

H28年

2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月

## 「高知県立学校の校名に関する検討委員会」の役割

校名候補の決定方法を協議・決定

校名候補の協議・決定

第一回 校名に関する検討委員会 2/22

校名の  
あり方  
のあり  
方につ  
いての  
協議

第二回 校名に関する検討委員会 4/12

統合校  
のあり  
方につ  
いての  
協議  
校名  
候補の  
あり方  
につ  
いての  
協議  
各校  
から  
意見  
を採  
取

第三回 校名に関する検討委員会 5/10

校名  
候補の  
あり方  
につ  
いての  
協議

検討委員  
会による  
統合校  
対象校  
訪問  
高知南及び  
高知西  
須崎工業  
及び須崎

第四回 校名に関する検討委員会 7/16

委員に  
対して  
統合校  
のあり  
方につ  
いての  
協議  
校名  
候補の  
あり方  
につ  
いての  
協議

第五回 校名に関する検討委員会 8/1

重要  
項目及び  
優先順位  
のあり方  
につ  
いての  
協議

県民の  
意見を  
聴く  
(公募)  
9/1～  
9/30

第六回 校名に関する検討委員会 10/20

校名候補  
のあり方  
につ  
いての  
協議  
校名候補  
のあり方  
につ  
いての  
協議

第七回 校名に関する検討委員会 10/26

統合校の  
あり方  
につ  
いての  
協議  
校名候補  
のあり方  
につ  
いての  
協議  
校名候補  
のあり方  
につ  
いての  
協議

第八回 校名に関する検討委員会 11/9

統合校  
のあり  
方につ  
いての  
協議  
校名候補  
のあり方  
につ  
いての  
協議

校名候補に関する報告書 提出 11/10

第一回 教育委員会協議会 11/14

統合校の  
あり方  
につ  
いての  
協議  
校名候補  
のあり方  
につ  
いての  
協議  
校名候補  
のあり方  
につ  
いての  
協議

第二回 教育委員会協議会 11/21 (予定)

校名候補  
のあり方  
につ  
いての  
協議

第三回 教育委員会協議会 11/24 (予定)

校名候補  
のあり方  
につ  
いての  
協議  
校名候補  
のあり方  
につ  
いての  
協議

教育委員会で決定

校名候補  
のあり方  
につ  
いての  
協議  
校名候補  
のあり方  
につ  
いての  
協議

県議会で条例改正

校名候補  
のあり方  
につ  
いての  
協議  
校名候補  
のあり方  
につ  
いての  
協議

## 「高知県教育委員会」の役割

校名の協議・決定

(※校名候補については、複数の場合も含む)



## 新中高一貫教育校の校名候補一覧表

【中・高の校名同じ】

(五十音順)

番号	校名候補	ふりがな	応募数	主な理由
1	あけぼの	あけぼの	2	新しい学校の出発ということで「西」でも「南」でもない校名がいい。高知県の中学・高校教育の夜明けという意味をこめて選んだ。
2	アンパンマン	あんぱんまん	1	高知を代表する名作ですし、愛と勇気のアンパンマンです。
3	維新	いしん	2	西や南の名前は一切入れず、変わるという意味を強く出すため。
4	ウェスティーン	うえすていーん	1	west+teenager どちらの意見にも片寄らない斬新なネーミングが必要と感じた。グローバル感。
5	ウエストサウス	うえすとさうす	1	英語だと外国の人でも覚えやすいしいいかなと思う。
6	開進	かいしん	1	自らの力で自分の将来を切り開いて、信念を持って掲げた目標に向かって世界に突き進む人間をめざす。
7	開成	かいせい	1	西という字は残したいが、開かれた中高校という希望を込めて、高知一、高知を代表する学校になってほしい。
8	開成館	かいせいかん	1	開成館は土佐藩が殖産興業のために設置した施設である。諸藩・諸外国に対する土佐藩の窓口としても機能し、幕末から維新时期にかけて明治維新を成し遂げる主要舞台のひとつとなる背景をもつ「開成館」は、高知西高校の「貫徹精神」、高知南高校の「進取」、それぞれの校訓を引き継ぐ内容を有するとともに、「高い志を持ってたくましく行動し、地域や国際社会の発展に貢献できるグローバル人材の育成を目指す」という教育目標を掲げる新たな中高一貫校にふさわしい。
9	鏡川	かがみがわ	5	学校の横を美しい鏡川が流れているので新学校名に良い。
10	鏡来	かがみらい	1	市内の学校の合併なので鏡川のようにゆったりと未来へ向けて輝く人材を育てる意味をこめた。
11	桂	かつら	2	高知の名所桂浜のように雄大で大きな気持ちを持つということで、桂浜の桂をとった。
12	鴨部	かもべ	1	鴨部にあるから。
13	寛容	かんよう	1	生徒たちに寛容という言葉の意識を心に持ってもらい、認め合って生きる心を育てる教育をしてほしい。
14	葵豊	きほう	1	豊かな人間性が育つように。
15	教授館	きょうじゆかん	1	教授館は第八代土佐藩主山内豊敷によって1759年に設立された藩校であり、1862年時代の流れにより致道館にその役目を譲るまで、100年あまり土佐藩の教育の中心となった。高知県教育の日「志・とさ学びの日」にもあるようにこれからの高知県の若者が高い志を抱いて中学高校時代を送ることができるよう、温故知新の考えに立って藩校に因んだ校名を考えた。
16	鏡水学館	きょうすいがっかん	1	明鏡止水『莊子・徳充符』出典より、邪念が無く、静かに落ち着いて澄みきった心の状態のたとえ。この様な姿勢・心得で学業・部活動(課外活動)・社会的活動に取り組んでいく中高校生であってと願う…鏡川の清水をも想定している。
17	グローバル	ぐるーぱる	2	高知西高校は英語科を持ち、英語教育のみならずインターナショナル的な教育を行い、高知南高校は国際科を持ち英語だけではなく、中国語などの言語の学習を行うなど、両校とも日本だけではなく世界に向けた学習を行っている。

番号	校名候補	ふりがな	応募数	主な理由
18	グローバル学院	ぐるーばる がくいん	1	グローバル教育推進校として、立派な人材を育てることのできる学校なので、覚えやすくストレートに名付けた。
19	黒潮	くろしお	2	黒潮(暖流)は、太平洋側を雄大に流れて私たちに多くの海の幸をもたらす。高知県の子供たちには、この黒潮のようにのびのびと大らかに育ていただき、いずれは高知県で、そして日本の中心で、豊かな未来をもたらす存在になってほしいと願う。
20	くろしお未来	くろしおみらい	1	黒潮の自然で育った子供達が、未来に向かってグローバルに活躍出来ることを願った校名。
21	蛭雪	けいせつ	1	校名が変わっても、高知西高校の校章だけでも伝統を受け継いで欲しいと強く願う想いを込めている。
22	高英	こうえい	1	中高のうちから英語能力を高め、世界に通用する人材を高知県から(この学校から)育てていく教育を受けられる。いろんな意味を持ってもらいたい。(高知県、高い、高進)、(英才、英雄、英華)
23	光彩	こうさい	1	光彩陸離という四字熟語から。光彩→美しい輝き。陸離→きらきら輝くさま。中学生、高校生が美しい輝きをもち、心身ともに、自信を持って堂々と活躍してほしい。
24	高知	こうち	1	高知の南から、はずれの西まで残してほしい。
25	高知英翔	こうちえいしょう	1	英語教育に力を入れ、かつグローバルな人材育成を目指すとの学校理念に即し、世界に飛翔できる俊英を生み出せる生徒の育成という目的を「英」と「翔」の2文字に込めた。
26	高知英風	こうちえいふう	1	「英風」とは①下の者を導くすぐれた教え②すぐれた風采。りっぱな姿といった意味があり、グローバルなあるいは、リージョナルなリーダーを育成する学校の名前にふさわしいから。
27	高知英和	こうちえいわ	1	近年多様化する国際社会に目を向けつつも、日本独自の和の心も忘れないでほしいと思い選んだ。
28	高知開成	こうちかいせい	1	高知西という伝統ある校名を存続させようとするOB活動があるのは知っておりますが、私も統合される高知南高校のOBです。
29	高知鏡川	こうちかがみかわ	3	西高校も南高校も鏡川のほとりである。がんきり橋を渡って学校に通う生徒も多く、清冽な鏡川の流れは将来にわたって生徒の心に残る。
30	高知鏡川教養	こうちかがみ がわきょうよう	1	「鏡川」は、土佐藩5代藩主山内豊房公が、「わが影を写すこと鏡のごとし」という思いから名付けられたと言われ、清流としてその美しさを誇る存在である。鏡川・教養の言葉は高知市が市民の自治と自立の定めとして制定した「高知市民憲章」の文章の一部にもその理念が活かされている。
31	高知学院	こうちがくいん	1	中学校、高校をグローバル科で一貫した教育が受けられ、さらに世界に羽ばたく可能性が大きく広がった、今まで高知県になかった教育ができると感じたから。
32	高知片倉	こうちかたくら	1	片倉製糸の高知製糸所跡であるため。
33	高知鴨部	こうちかもべ	1	高知西高校は鴨部2丁目にあるので、高知鴨部高校にした。
34	高知グローバル	こうち ぐるーばる	1	グローバルの推進校なので、そのままの名前でいいと思う。
35	高知黒潮	こうちくろしお	1	徳島県の鳴門市の高校が新しくなる際、鳴門渦潮高校となり、それをもとに思いついた名称が高知の雄大な海の黒潮。高知を結びつけて高知黒潮高校にした。南国高知に位置する高校として雄大にスタートをきってほしい。
36	高知桂誠	こうちけいせい	1	高知の桂浜の桂と坂本龍馬のような誠を重んじる高校を目指して名付けた。

番号	校名候補	ふりがな	応募数	主な理由
37	高知県西	こうちけんにし	1	高知西という校名を無くしたくないから。
38	高知国際	こうちこくさい	131	国際的な教育プログラムを導入、検討していることで全国的にも国際色豊かな学校と分かりやすく覚えやすいのではないかと思う。校名を変えないとイメージが変わらず県の考える理想校にはならない。現役の子ども達はその時代、時代に活躍できる校名が一番良い。現校名の「西」や「南」の方向をつけるのは古い考え方。ネット社会でもあるため「高知西」の伝統やブランド名に頼らなくても「高知国際」で検索すればすぐに分かる。国際的な学力をつけて今以上にいろいろな場所で活躍してほしいから。高知県は坂本龍馬やジョン万次郎という偉人を輩出して世界を目指す人材の育成の必要があるのに県には国際という名の付く学校がない。高知県のパイオニアとして、後から生まれる校名に先を越されないような名称。統合前両校も国際関連科を持っている。他県の公立進学校にもこの名称あり。
39	高知国際教養	こうちこくさい きょうよう	1	国際バカロレアの認定と探究型カリキュラムの採用など、国際と教養がキーワードや理念として適切だと思う。
40	高知市	こうちし	1	統合といっても経過からすると校名は高知西高校。
41	高知志学館	こうちしがくかん	5	統合された学校は、日本を代表するような「新たな視点をもった学校」としての船出を期待したい。さらに、統合される両校の精神を併せ持つ学校であってほしい。高知の風土は、国内的視野に終始せず、海外に目を向けた「進取」(南の校訓)の姿勢を代表する坂本龍馬と、志を最後まで貫き通した「貫徹精神」(西の校訓)のジョン万次郎を輩出した。この両者が、最も重視したのが「志」であり、その「志」を持ってグローバルに活躍すべく自ら学ぶ生徒を育てる学校(館)をつくる気概を校名に託したい。この「学ぶ」は西の校訓「われら学ばん」にも通ずる。そこで、校名は、「高知志学館」を提案する。
42	高知曙光	こうちしょうこう	1	曙光とは、「夜明けに、東の空にさしてくる太陽の光。物事の前途に見えはじめた明るいきざし」のこと。西と南の子供たちを一つに集めることにより、東からの曙光を一身に浴びることができ、明るいきざしの基に、前途有望なグローバル人材を育成していきます。
43	高知城南	こうちじょうなん	1	シンプルに。
44	高知城南西	こうちじょうなんにし	1	両校が統合されたという歴史を校名に残した。すでに城東、城西、城北という名前はあるが、城南という新しい響きを持たせることにより、再スタートとして位置づけた。関係者の方々には懐かしさが感じられるのではないかと思う。
45	高知西南	こうちせいなん	29	高知南高校卒業生の事も考えたら、両方の名前を付けるのが相応しいと考える。「高知南」と「高知西」が統合した歴史が残るので。
46	高知西南国際	こうちせいなん こくさい	1	西高、南中・高を公平に統合することを目的に、また立地からも「西南」とし、両校の大きな特色であるグローバル推進を強調するため、「国際」という言葉を加えることで、他校と一線を画す。
47	高知西南第一	こうちせいなん だいいち	1	西高校と南高校を一つにして、新たに第一歩を踏み出す高校というイメージで命名した。前身の西と南の名前を残して、統合前の流れを分かりやすくしつつ、更に新たな一歩というイメージも加えて、新旧両面を出すことにより今まで以上に親しみが持てるのではないかと思う。
48	高知創合	こうちそうごう	1	オープンなマインドを持って、新しいものを生み出す(創る)次世代で活躍する人材が輩出される期待をこめて、「高知創合」とした。
49	高知創生	こうちそうせい	1	全国的に知られる学校になり県民、県出身者に愛着心を持ってもらいたい。これからの入学生に地域創生への意欲を育て活躍を期待したい。

番号	校名候補	ふりがな	応募数	主な理由
50	高知第一	こうちだいいち	2	高知県一番、NO. 1の学校にすることが、統廃合により痛みを得る人々の配慮と思う。名前に恥じない一番の学校になるように。関東や九州などでは一高や一中と呼ばれる学校があり、地元民の誇りの愛され尊敬される学校で、高知にも一中、一高と呼ばれる学校を作してほしい。
51	高知とさ地球	こうちとさちきゆう	1	グローバルな人材を南国土佐から世界に旅出せていきたい、という思いを願ひかけ、親しみやすくそして一味違ったネーミングをとった。
52	高知南西	こうちなんせい	2	南北を先にする表し方は西洋からの習慣で、東西を先にする表し方は中国からの習慣であり、現在、日本では南西を、中国では西南を使うことが多い。ゆえに、南高校、西高校の統合により生まれる新学校としては中間の方位を示す「南西」がもっとも適切。
53	こうちにし	こうちにし	2	伝統を守りたいから。
54	高地西	こうちにし	1	分かりやすいから。
55	高知西	こうちにし	7,924	高知西高校の60年の実績と伝統、校風、知名度を生かすべき。国際バカロレア教育に取り組むにはSGH等の実績を踏まえた高知西を発展させるべき。これからの高知県の公教育を背負う中高一貫教育校をスタートするには、人気のある高知西の校名が必要不可欠。校名を変えても混乱以外何も生み出さない。統合とはいえ場所は現在の高知西高校の敷地だから。統合と言っても経過からして、また地理的にも高知西高校がふさわしい。校名が変わると経費の無駄遣いとなり教職員にも負担がかかる。なぜ高知西高校が使用されないのかむしろ疑問。校名を変える合理的理由が見当たらない。校名を変えても学ぶことに何か変わりがあるわけではない。卒業生としてその誇りを持って頑張っている人がいることを忘れてほしい。西高の名前を残し運営していくほうが合理的かつ周りの人にも理解されやすい。県民が慣れ親しんでいるため。校名、校歌、伝統を守るため。
56	高知西グローバル	こうちにしぐるーぼる	1	世界へ羽ばたくイメージ。
57	高知西黒潮	こうちにしくろしお	1	太平洋へ羽ばたくイメージ。
58	高知西国際	こうちにしこくさい	1	高知西高校の敷地で校舎もそのまま使われるのであれば、歴史ある高知西という校名もそのまま使われるべき。新しく創っていくことも大切だが受け継がれてきた歴史を未来につないでいくことも大切。しかし、統合後の特徴としてグローバル教育に重点が置かれていることから、校名に「国際」を追加し、特徴を表した。
59	高知西みなみ	こうちにしみなみ	1	どちらの校名も残し、読み間違いもなくてよい。
60	高知バカロレア西南	こうちばかるれあせいなん	1	自分の母校の名前を一部でも残したいから。
61	高知博習館	こうちはくしゅうかん	1	学芸を広く深く学ぶ館。
62	高知白洋	こうちはくよう	1	どこまでも明るく、希望にみちあふれている、という意味。
63	高知平成	こうちへいせい	1	新設校名が「高知西高校」では、高知南高校だけに統合の痛みを押し付けるものになる。だが、すでに県内の専修学校が長年使用してきた「安易、通俗的」な文言と重複するような「高知国際」高校では、西高のプライドが許さないでしょう。
64	高知南	こうちみなみ	3	ありのまま。OGなので。

番号	校名候補	ふりがな	応募数	主な理由
65	こうちみらい	こうちみらい	1	6力年教育を通し、高知の未来を担う人材を育成する、そんな学校になって欲しいため。ひらがなは、全て二角で、字数も六文字、2角(中高一貫)+6文字(6力年)=8(末広がり)の8と縁起を担いだ。
66	高知明西	こうちめいせい	1	高知南が誕生する時にマンガの「タッチ」の明星高校が採用されると盛り上がったが、結局、高知南高校となりがっかりしたので、新しい学校ではその時の思いと、西高校をさらに輝かせるという意味から。
67	高知立志	こうちりっし	1	新しい中高一貫校で高知県の子どもが、自らの将来のために、高知県の将来のために、日本、そして世界の将来のために、志を立てる学校になってほしい。将来の目的をみつけて、これを成し遂げようとする学校になってほしいという願いから。
68	高知立志学園	こうちりっしがくえん	1	「立志」で、高い志をもち、地域や国、国際社会の持続・発展のために貢献できる人材の育成を目指す学校であること、また「学園」で自由な発想や人権が守られる安心・安全な学校であること。
69	高知立志館	こうちりっしかん	5	i) 新学校名の基本的な考え方 ・新中学高等学校の名称は、これからの高知県教育の意志を表す学校名とするべきである。 ・どちらかの一方の既存学校名とした場合は、名前が消えた学校の卒業生は、名前の残った校名をわが母校とは言いにくいであろうから、いずれか一方の既存校名称は避けるべきである。 ii) 「立志」の理由 ・「志」は、高知県教育の柱にしている言葉であり、この文字を使いたい。 ・立志、大志、尚志、壮志、志学などが考えられるが、中高生にも理解され易く、かつ大切にしたい言葉であることという観点から、「立志」が適切。 ・板垣退助らが立志社を創設したこともあり、「立志」という言葉は、高知の教育を過去から未来につなげる意味にもなる。 iii) 高知を付す理由 ・「立志」は固有に使用権が認められる言葉ではなく、長野県に「中野立志館高校」という名称の学校があることから、高知を付す必要がある。 iv) 「館」を付す理由 ・「立志」を学校名に使用する際には、「館」または「舎」を付すことが望ましいが、土佐の最初の学校(藩校)が「開成館」であることから、「館」を使いたい。
70	高知龍馬	こうちりょうま	2	世界を意識しグローバルな視点を持ち、未知なる時代をアクティブに活躍した故郷の偉人「坂本龍馬」の名をいただき、彼の「志」を貫く強さと、己を信じ「確固たる信念」を持ち、未来へ力強く踏み出し進んでいく若者が集う中高一貫校の校名をイメージした。
71	高知黎明	こうちれいめい	1	県外には同名校があるが高知を冠って黎明とし、新しい出発の学舎名とした。
72	郡頭	こうりず	1	高知市鴨部にある神社にちなんで。郡頭の意味として、いくつか説があるが、鏡川の河内(かわうち)。また、土佐国の郡の始めという意味があり、新たに始まる学校の名として良いと考えた。
73	国際	こくさい	17	これからの時代を生きる子ども達へ夢と希望を持って学べる学校、広い世界の中で活躍できるよう国際的な知識を教養に身に付けられる学校であることをアピールできるインパクトの強い学校名だと思う。国際社会に貢献できる人材育成のためには新たな出発として県民に親しまれ分かりやすい新たな校名でなくてはならないと考える。高知県の教育の新しい方向性を示すためにも「高知から世界へ」の願いを込めて「国際」と言う名を県民で育てて行って頂きたいと思う。英語に力を入れている学校が合併するので心機一転名前を変えていくのが良い。国際的に通用するグローバルな人材の育成と生涯にわたって学び続けるための素地の醸成を図るという教育目標を鑑み、校名の覚えやすさ、馴染みやすさを考慮した結果、最もふさわしい校名であると考えたため。

番号	校名候補	ふりがな	応募数	主な理由
74	国際教養	こくさいきょうよう	1	国際的に通用するグローバルな人材の育成と、生涯にわたって学び続けるための素地の醸成を図るという教育目標を鑑み、校名の覚えやすさ、馴染みやすさを考慮した結果、最もふさわしい校名である。
75	国際グローバル	こくさいグローバル	1	グローバル化が進むなか南と西は英語に力をいれており、世界中との最先端のコミュニケーションをとってほしいと思う。
76	国際みらい	こくさいみらい	1	未来を創造し、グローバルに活躍できる人材を育てる学校になってほしいという期待を込めた。「国際」だけだと空間的な広がりだけだが、「みらい」を付け加えることで、時間的な広がりも感じる名前になると思う。「みらい」をひらがなにしたのは、そのほうがより伸びやかなイメージになるため。
77	サウスウエスト	さうすうえすと	1	歴史ある南中高等学校と西中高等学校の名を残すことと、国際性のあるバカロレア色を出したいと考えたから。
78	先駆け	さきがけ	1	時代の先駆けの役割を果たして欲しい。
79	四国南	しこくみなみ	1	四国の南に位置する中高一貫教育の優れた学校なので。
80	城華	じょうか	1	よさこい「高知の城下へ来てみいや」の響きを持つ城下の「下」をはなやかで美しい「華」とし城華に、個性を磨き、人間性豊かな世界に一つだけの個を持つ華(生徒達)の学びの場であれと願った校名。
81	ジョンマン	じょんまん	1	グローバル化を目指す学校として世界に通用する名前とする。John Mung (中濱萬次郎)は、日本のグローバル化の先導者であり、その名前と活躍は、Margi Prens作の「Hearts of SAMURAI」などを通じて世界中に知られている。なお、校名はできるだけ英語表記(John Mung)を用いるのが良い。
82	ジョン万	じょんまん	4	バカロレア認定校を目指すなら、全世界的に名前が通っている“ジョン万次郎”の名前をいただくのが妥当と考える。これからの教育は、グローバルにワールドワイドな視野に立って行われるべきと思う。アメリカでは、学校の名前の省略文字は、3文字か4文字であることが多いようである。たとえば、MIT(マサチューセッツ工科大学)、WHS(ワイアケアハイスクール)こういった点からも、JMH(ジョン万ハイスクール)、JMJ(ジョン万ジュニアハイスクール)というのがいいのではないかと考える。個人名をつけた中学校、高等学校名は日本では、珍しいのではと考える。
83	進貫	しんかん	1	高知南中学校・高校と高知西高校の両校の精神をこれからも受け継いで行くように、両校の校訓から漢字を一文字貫い、その文字を並べた。
84	新西南	しんせいなん	1	高知南高校と西校名を残すため、新西南中高等学校とした。
85	朱雀	すざく	1	大空へ羽ばたく未来像も思い描いて「朱雀」とした。
86	朱雀西	すじゃくにし	1	歴史ある学校と新しい学校の良い所を取り入れて、長く歴史をきざんでほしい。
87	青瞬	せいしゅん	1	やっぱりみんな高校生なら“せいしゅん”って言葉に惹かれるから。
88	青道	せいどう	1	両校とも青いイメージがあるのでそのイメージを貫いて欲しい。
89	聖軟	せいなん	1	これからの国際社会に対して何事にもやさしさ・しなやかさ(軟)があり、真実を正しく聞き分ける能力がある(聖)人になってほしいと思うから考えた。県庁を中心に西南部に学校があるので聖軟(当て字)にした。



番号	校名候補	ふりがな	応募数	主な理由
90	西南	せいなん	71	どちらの名前も残したい。両校即卒者の心情にも振り返ることができる。難局を征する(征難)人材が輩出されることを願うから。両校名が残り高知城から西南方向にあることから「西南」という校名が良いと思う。西高が古いので前、南は新しいので後ろ。
91	西南学園	せいなんがくえん	1	覚えやすい。
92	西南グローバル	せいなんぐろーばる	1	高知西と高知南の統合及びグローバル人材育成ということ。両校名とも実績があり残したい。その上に発展してほしい。
93	西南国際学園	せいなんこくさいがくえん	1	西と南という文言を残し、「西南」とし、今後の国際社会の中で貢献できる人材の育成を目指していくということであれば、「国際」という言葉を入れることにより、認知度が上がると考えた。
94	西南秀雅	せいなんしゅうが	1	学校の校名には愛着があると思うので高知西高等学校より西の一字を、高知南中学校・高等学校より南の字を頂き西南と頭に使い地区的にも市内の西南にあたるので良いのではと考えた。学校の目指す方向性としては秀雅と言う魂の言葉を入れた。その意味する事は秀でてかつ、優雅そんな人々のたむろする学校そんなイメージの校名。
95	西南星	せいなんせい	1	西高校と南中高校の2つの名前が残り、新しい高知の星となって、グローバル社会に向かう光る学校になるよう願って考えた。
96	晴風	せいふう	1	太陽の明るい陽射し、海や山からの爽やかな風、豊かな環境や人々に見守られた中でまっすぐに育っていった欲しい。生徒が自分に自信を持って自由に学べる学校であって欲しいと思い、そのイメージに合うと思う漢字を組み合わせた。
97	青明	せいめい	1	女子の制服が両校共青色を基調としたカラーで、現在使われているので。
98	西龍	せいりょう	1	今後の地域、国際社会に対応できる人材育成を目標として、坂本龍馬のような先駆者たる高知県の高校を目指すとともに現在の西高校の名も残した。将来、東部校統合の際には東龍高校も誕生できる。
99	蒼海	そうかい	1	両校共青いイメージから「蒼」と「海」という国際を意識した時を組み合わせた。
100	第一	だいいち	1	新中高一貫教育校として、南中・高と西高との統合を前向きに明るく受け入れるためにも、高知市内一、県下一の一貫教育校として今後、末長く学校が存続するためにも、二度と校名を変更したりして両校の卒業生、在校生が残念な思いをすることのないよう、県下一の一中、一高として名を馳せ、統合が輝かしいものとなるようお願いをこめて。
101	大学・付属	だいがくふぞく	1	これまでの経緯から「大学に付属させる」というのが在校生や両校卒業生の最大の支持を得られるものと確信している。中・高・大学の組織的な結合を行うには、なお課題はあるものの、内的な組織は分離しつつも、交流体として統一的な校名を用いるための「付属化」は、法令的にも容易であり、納得も得られやすいと思う。
102	太陽	たいよう	1	ひとりひとり 明るくかがやいてほしい。
103	中央	ちゅうおう	1	読み書きができる子供、目標をしっかり持って挨拶、礼儀正しい常識、ルールを守れる、他人のやらない事に向かう、物事は瞬きの間におきる、物事の先を読める人に。全国に注目される学校に。
104	土佐	とさ	1	第二の土佐の龍馬を生み育てる校名に最もふさわしい校名である。そして、全ての面で、私立土佐中学高等学校に劣ることのないグローバル人材の育成を目指して欲しい。

番号	校名候補	ふりがな	応募数	主な理由
105	土佐清頌学院	とさせいしょうがくいん	1	高知市の長い歴史の中に培われた2つの中高校、そしてその時代を生きてきた多くの生徒たちを形容する語句として、清らかなるもの「清」と、人の優れているところを讃える意味を持ち漢詩の六議の一つである「頌」を合わせ清頌学院とした。
106	土佐西	とさにし	2	土佐を使った方がいいひびきと思ったから。
107	南輝	なんき	1	南高校の「南」を使い、将来性を表す「輝」を組み合わせた。
108	なんせい	なんせい	1	南と西は残したい。南西の風台風イメージがよくないのでひらがなにすることでやわらかくした。
109	南西	なんせい	4	一文字ずつの方が妥当。南中高等学校と西高等学校の二つの名前を入れた方が公平さがあると思うから。
110	南星	なんせい	1	南中高の「南」と西高の「西」を「星」で強調した。南の空に輝く南十字星のように、高知の教育の拠点＝星となり、人材育成の学び舎として期待し、願いを込めた。
111	南風	なんふう	1	土佐はよい国、南を受けてと唄われているように、南に開かれた土佐。自由民権運動もこの腑度で生まれた。南の風で日本を洗濯し候。
112	西	にし	187	地理的にも高知市の西部に当たりすぐわかる。現在地において新校舎ができるのであれば、「統合」であっても高校名を変更すべきでない。子どもの進路を考えると高知西高校の看板や知名度がなくなるのはもったいない。校名を変更すると長い時間をかけて築き上げた伝統を新しく一から作り上げるために時間と労力をムダに費やし、また学生の進学にも不利益になる。20年30年後の教育環境がどのように変化していくか見通せない状況でその都度校名を変更しては、現場は混乱するので今校名の変更は時期尚早。学校名を変更すると校章、校歌、看板や印刷物など諸々の事柄に費用と時間を費やす。素直な生徒が多い西高生の雰囲気や落ち着いた校風がそのまま保たれればいいと思い希望した。「西」という校名は、東京の都立西高校はじめ日本全国で154校(2004年時点)存在する極めて普遍的で伝統的な校名である。追手前、小津、西の三校は、高知の代表的な伝統校であり、簡単に校名を変更すべきではない。
113	二志	にし	1	西高校関係者にとっては、呼び方が「にし」なので違和感が少ない。そして、西高と南中高の志を合わせて2つの志を意味する。
114	仁志	にし	1	「にし存続」と「統合なのだ」という両校関係者の思いをひとつにする。また、新中高一貫校は、「他人を思いやる心と高い志を持った若者が集う学び舎」になって欲しい、という願いも込めて。
115	にしみな	にしみな	1	両校が統合したという歴史が引き継がれていく名前がいい。漢字ではなく、ひらがなの校名も新鮮だと思う。
116	西南	にしみなみ	6	高知市内には東、西、南、北の高校があり、西、南の高校名を無くしたくなく、継承して欲しいと思う。西南の良い所を受け継いでさらに飛躍する学校であって欲しいと願う。
117	筆山	ひつざん	1	西と南をいれるよりも、両方を結ぶ筆山を名前にすることが、両校区をうまく結びつけることになると考えたから。
118	平成	へいせい	1	現在の年号が平成なので。
119	平和	へいわ	1	国際科のあった南高校のOBとして、世界平和に積極的に貢献することが求められる時代に相応しい学舎となる期待を込めている。
120	本気	まじ	1	マジな気持ちで勉学に勤しんでほしいから。
121	南	みなみ	2	これだけ設備の整った学校を残したいから名前だけでも、交通面にも便利なのになくなる事にはらが立ちます。

番号	校名候補	ふりがな	応募数	主な理由
122	未来国際	みらいこくさい	1	グローバルで活躍できる人材を育成できることから。生徒の明るく・たくましく生きていける未来を願って。
123	明光	めいこう	1	生徒一人ひとりが自分の個性を生かし、いろいろの分野で活躍してほしいという思い。卒業後も自分の人生を切り開いて行ってほしいという思いもある。高知から世界を志す人材が多く育てほしいと思う。ジョン万次郎のように。
124	明西	めいせい	1	南高校の設立の際、「明星高校」となると聞いていたのにならなかった。その残念な想いと西高校の名前を合わせて私は統廃合後の新学校を「高知県立明西高等学校」とした。明星の星を西高校の西にしたの南高校の想いと、西高校の名前を残すという意味を持たせた。
125	よさこい	よさこい	1	高知ならではの名前と思う。
126	立志学舎	りっしがくしゃ	1	板垣退助・片岡健吉・林有造・植木枝盛らが設立し、自由民権運動の中心となった立志社が土佐に開設した「立志学舎」にちなんだ校名。明治10年代に法学、政治・経済や地理・歴史など近代的な新時代教育が実践された学校であり、「グローバル社会で求められる資質・能力を育む」ことを教育目標に掲げ、新たなスタートを切る新中高一貫校にふさわしい校名だと考える。
127	立志社	りっししゃ	1	志を立てる生徒の教育機関であり、自由民権発祥の地にふさわしい。今一度日本を洗濯する人材を輩出したい。
128	龍馬	りょうま	2	高知県の有名人といえば坂本龍馬であり、龍馬のような立派な人物が育ててもらいたいという気持ちから。
129	龍馬国際	りょうまこくさい	1	西・南の校名は平等に残さず新たな校名にした方が不公平でなく良いことと高知＝龍馬だと思ったから。
合計			8,521	

## 【中・高の校名候補が別】

(五十音順)

番号	中学校の校名候補	ふりがな	高等学校の校名候補	ふりがな	応募数	主な理由
1	高知第一	こうちだいいち	高知第二	こうちだいに	1	2校統合ということでシンプルに高知県立高知第二高等学校ではどうか。
2	高知西鴨部	こうちにしかもべ	高知西	こうちにし	1	中学校教育をそこまで複雑に考える必要はない。高知西高校としての主たる役割は伝統を守ることであり、当然、中学校とは校名を分けるべき。
3	高知西高等学校附属	こうちにしようがっこうふぞく	高知西	こうちにし	2	西高校が南高校を併合するのが道理。60年近い歴史ある校名をこのタイミングで変える必要はない。
4	高知西附属	こうちにしふぞく	高知西	こうちにし	1	西の敷地内なのだから、高知西が妥当だと思います。
5	高知南	こうちみなみ	高知西	こうちにし	13	統合しても、在校生それぞれの自分の所属名を残してあげた方が、変化していくであろうこれからの環境にも馴染みやすいと思うから。
6	高知龍馬	こうちりょうま	高知西	こうちにし	1	母校だから高知西の校名を残してほしい。中学校は別名でも構わない。
7	しおタタキ	しおたたき	たれタタキ	たれたたき	1	他県で聞いたことがある校名と同じになるよりも、全国の人が高知の学校だと思える高知ならではの高知らしさを表現したら良いと思う。
8	西南	せいなん	高知西	こうちにし	1	高校は高知西高校の場所を使うのでそのまま。中学校は新しくできるので南中からと西高校から1文字ずつとった。
9	西南	せいなん	高知龍馬	こうちりょうま	1	世界に羽ばたく高校に。
10	西	にし	高知西	こうちにし	1	今まで通り、しっかりと高校入試をして、ふるいにかけてください。
11	西高附属南	にしこうふぞくみなみ	高知西	こうちにし	1	高校はせっかく浸透している進学校としてのブランド名を変えるメリットはないと思う。新設される中学校のほうに「南」の名前を残すようにしたらどうか？
12	南	みなみ	高知西	こうちにし	2	中学はそのままの南で。
13	南	みなみ	西南	せいなん	1	高校は2つの名前をいれた方が平等である。
14	南	みなみ	西	にし	9	どちらの卒業生、在校生も、学校名を残したいと思うので、歴史の古さを優先して高校は西、中学校は南、で両方を残したらよいのではないかと思う。
15	よさこいやング	よさこいやんぐ	よさこい	よさこい	1	高知市といえばよさこいまつり、高知〇〇より目立つよさこい。中学校はよさこいやング若さ。
16	龍馬	りょうま	高知西	こうちにし	1	高校はそのまま。中学校は、教育目標や国際人のイメージから龍馬だと思う。
合計					38	

## 新中高一貫教育校に係る応募のうち無効のもの

数	理由
154	理由なし(48)、一人で複数応募(31)、名前がない(23)、定められた様式以外(16)、年齢なし(15)などの応募要件を満たしていない。

## 高吾地域拠点校の校名候補一覧表

(五十音順)

番号	校名候補	ふりがな	応募数	主な理由
1	朝ヶ丘	あさがおか	1	すでに朝ヶ丘中学校が存在しているが、その上級学校として相応しいと思う。
2	丘ノ上	おかのうえ	1	高いところにある学校なので、丘ノ上高校にした。
3	かわうそ	かわうそ	1	須崎市の新莊川で最後に発見されたニホンカワウソの名前を残したい気持ちから。
4	黒潮	くろしお	3	生徒一人一人が黒潮のように暖かい心を持った人材に育ち、社会で各分野で活躍できるよう、なってほしいと思い考案した。
5	黒潮南海	くろしおなんかい	1	須崎工業高等学校と須崎高等学校がある須崎市は南海に面した四国一たる天然の良港を擁し、その先には高知県に幸をもたらす黒潮が流れています。それらを取って校名に当てたら良いと思う。
6	高吾	こうご	1	高吾地域拠点校だから。
7	高吾未来	こうごみらい	1	新統合高等学校は、対象地域を須崎から高吾地域の拠点総合高等学校として、これまでの『須崎』から『高吾』へ、そして、新たな卒業生は未来に羽ばたく人材になってほしい、との思いから『未来』とした。これまでの両高等学校には、それぞれに立派な社会人を数多く輩出しているが、少子化の影響で校区対象エリアを広げての新名称には、ご理解をいただけるのではないかと。
8	高幡	こうばん	1	生徒は高幡地域からの通学者が圧倒的に多いと考えられるので、高幡地域の中心校であるという自負を持ち勉学に励んでもらえばと言う願い。
9	剛勇	ごうゆう	1	剛勇とは、「ものに動ぜず強く勇ましいこと」。次々と変わりゆく世の中に、生徒一人一人が立ち向かう強さと勇気をもってほしい。GO!YU!高校この言葉を胸にがんばってよりよい高校生活を送ってほしい。この高校生活が人生にとって忘れられない程良いものであってほしい。
10	志専	しせん	1	志を持った子どもが目的を持って学ぶ場であり、特徴である専攻学科をイメージさせる校名とした。
11	ジョン万	じょんまん	1	高知で有名なジョン万次郎。外国では英、数、測量、航海術、造船技術 etc 熱心に学んだと言われている。そんな学校学生を育ててほしい。
12	新庄	しんじょう	1	須崎市はかわうそで有名な新莊川が流れている。
13	しんじょう	しんじょう	1	全国的に認知されている「しんじょう君」にあやかってはどうか。
14	新庄川	しんじょうがわ	1	須崎市は新庄川が流れており、須崎を象徴するものであるため、両高等学校の統合にはふさわしいと思う。
15	しんじょう君	しんじょうくん	1	しんじょう君を校名にすることで行政と地元民が一つになると思う。また、メディア等で取り上げられれば広告宣伝効果は大きく、須崎市だけでなく、高吾地域を全国へアピール出来る良い機会だと思う。県外からも生徒が来るかも。先日、須崎工業がソーラーシップで連覇しているとニュースで知ったが、色々な部活動で全国大会に出場した時には注目されると思うし、生徒の自慢になると思う。

番号	校名候補	ふりがな	応募数	主な理由
16	新莊吾	しんじょうご	1	読み書きが出来、子供では目標をしっかりと持って、挨拶、礼儀正しい常識、ルールを守る、他人のやらない事に向う、物事は瞬きの間におきる、物事の先を読める事、職員の採用する時の第一条件を子供の好きな人、全国に注目される学校に。
17	新須崎	しんすさき	1	須崎という地名を残し、かつ、新しくスタートする学校として、県民に解り易いと考えた。
18	須工	すこう	1	須崎にある普通科、工業科で教育が受けれる学校として須工とした。旧学校名の一文字だけでも使用したい考えも含まれている。
19	須郷	すごう	1	市名と現工業学科のある多ノ郷とを組み合わせたもの(統合校であるということ強調するため)
20	須崎	すさき	25	これまでの両校の校名を残したい。シンプルに地名だけにして、いろいろの機会に全国的に場所と共に知ってもらいたい。卒業生だけでなく、須崎市民、須崎市出身者に愛着心を持ってもらいたい。名前に工業をつけると印象的に名前のもつイメージが狭まる気はする。須崎高校という大きな名前にしておけば、その中で社会や企業の求める卒業生を送り出すためにいろいろな専攻科目をその時々に応じて設定しやすくなり、またいずれ中学校を併設することになれば須崎高校としておいた方がすわりがよい。呼び名も現在は須工、須高、須高と”すこう”と変わらないので、卒業生にとってもいい。工業と須高の共通点は、須崎ということだから。
21	須さき	すさき	1	かわうそ しんじょう君 須崎にはひらがなが似合う すさきにしてしまうと 高知県の人は分かるけど 全国から見ると何のことか分からない
22	すさき	すさき	1	須崎工業高校の校舎を使うなら、須崎高校の校名を存続するくらいの優しさがあってもいいのではないのでしょうか。
23	須崎群青	すさきぐんじょう	1	群青とは、紫みがかかった深い青色、また、空は群青色に澄み渡るなどと使われる。以上のことから太平洋の群青色、天空の澄み渡る群青色、新莊川の澄みきった青い清流を、若者の素直な心、未来、希望、向上などのイメージに託す。
24	須崎魁誠	すさきかいせい	1	多様なカリキュラムで多方面への進路が選べる。高吾地域の拠点校として魁(先進・開進)の道を開く校名である。
25	須崎かわうそ	すさきかわうそ	5	須崎は、日本で最後に野生のかわうそが発見された地域であり、そのことを高校の名前で表現したかったから。かわうそという言葉が須崎という地域と学校を結びつけるフレーズになると感じたので。
26	須崎かわうそ工業	すさきかわうそこうぎょう	1	須崎の名所であり、有名だから。
27	須崎かわうその里	すさきかわうそのさと	1	「日本かわうそ」最後の生息が確認された須崎の地から社会に希望高く巣立つ学生の学び舎であってほしい。
28	須崎北	すさききた	1	統合高校の場所が須崎市北部の現須崎工業高校の敷地であることから公立校としてシンプルなイメージを持たせる校名とした。
29	須崎希望が丘	すさききぼうがおか	1	須崎の将来を担う高校生に、何事にも希望や夢・目標を持って取り組んでほしいと、校名のように希望の丘になれば思い選んだ。
30	須崎共立	すさききょうりつ	1	両校の統合による融和を深め、学業全般の進化に期待する。また、地域社会との一層のコミュニティを深められたい。よって、須崎共立高等学校名こそがふさわしいと考える。

番号	校名候補	ふりがな	応募数	主な理由
31	須崎錦浦	すさききんぽ	1	高吾地域拠点校という観点からみた場合、地区にあるということを重視して(須崎錦浦)。なお、錦浦湾とは須崎湾のことをいい拠点校からの須崎湾方面の遠望は最高であり、この場所で学ぶことのできる学生は幸せ。
32	須崎黒潮	すさきくろしお	1	雄大で力強く、高知らしい黒潮を校名に付けたらよいと考えた。
33	須崎黒潮	すさきくろしお	1	須崎市の南にある須崎湾の沖合を流れる黒潮のように、生徒たちに力強く前に進んで生きていけるように願いをこめて。
34	須崎くろしお	すさきくろしお	1	太平洋へ羽ばたくイメージです。
35	須崎工業	すさきこうぎょう	4	普通科と工業科を併設していることから工業科の存在を表明するために、「工業」は必要と考える。公立高であるので地名と学科を主張した校名が理解されやすく、永く親しまれると考えられる。統廃合によりどちらも無くすことには賛成できず、どちらかは残すべき。使わなくても良い経費が出る事もデメリットの一つ。統廃合の度に新校名を付けていって高知の県立には伝統校はなくなる。これまでの実績や特徴、何より立地が同じ場所でも県外の企業に名前が通っている須崎工業の名前を残したほうが良い。工業高校の中の普通科や進学科も珍しくて良い。普通科が増えただけのような気がするので今まで通りの学校名が良い。
36	須崎工業科普通科	すさきこうぎょうかふつうか	1	平成の市町村合併により四万十市と四万十町が誕生したが、四万十と言う名称のみでは、その地域が特定できないという弊害をもたらした。高吾地区の拠点校として統合される須崎工業高校、須崎高校両校の校名は、その存立する地域と学生が履修する学科名が単純明快に明確化されることが、統合合併の建学の精神からも望まれるところである。
37	須崎高校工業	すさきこうこうぎょう	1	須崎高校と須崎工業の両方の名前を残し、今まで地域の中で親しんで来られた須崎市では圧倒的に卒業生が多い両校の流れや良さを引きつぎながら、高吾地域拠点校として発展して行ってほしい。両校の関係者から理解が得やすい。
38	須崎合同工業普通	すさきこうどうこうぎょうふつう	1	須崎合同工業にすると変だったから。
39	須崎光陵	すさきこうりょう	1	須崎市の高台にあり、子どもたちの希望の光を表す校名として、ふさわしいと思う。
40	須崎向陵	すさきこうりょう	1	須崎市の高台に立地していること、子どもたちの希望の高台(志)に向う姿を校名にした。
41	須崎朔稜	すさきさくりょう	1	陰暦で月の最初の日、1日を朔と呼ぶ。また、隣り合う2つの面が重なり合っている線を稜という。これまで地域に根づいた2つの高校が合わさり、須崎市に新たな歴史を刻んで行くにふさわしい校名と考え提案する。
42	須崎産業	すさきさんぎょう	1	一次から三次まで幅広い産業の下支えとなる人材を育成できる、工業分野と商業分野の裾野を併せ持つ学校に育ててほしいという思いから。ほか、産業高校と名の付く例は全国的にも見られる。とくに須崎市とドラゴンボート協定を結んでいる相生市にも相生産業高校があり、今後力又・ボート作成にあたる技術や、広告宣伝、営業にかかるスキル醸成などに、両校の交流を通じて役立てられるのではないかと考えたから。

番号	校名候補	ふりがな	応募数	主な理由
43	須崎システム	すざきしすてむ	1	普通科の他、システム工学系学科等工業科を有する、進学から就職まで幅広い教育を行うことのできる高等学校なので、分かりやすく名付けた。
44	須崎新荘	すさきしんじょう	5	共通の地名と近くの新庄川の文字を一部もらい命名した。須崎の文字を残すことで前身の高校の流れも分かりやすく、新庄(川)の文字により、一層地域社会にも馴染んでもらえるのではないかと考えた。二つの高校には長い歴史や市民、卒業生からも愛着があり、校名である頭の須崎は残すべき。須崎は国内で最後のニホンカワウソの確認された、知名度の高い新庄川があり、「新」はこれからの新しい教育目標に向かって、「荘」の「おごそか」(威厳を持つ)を合わせた。
45	須崎新庄	すさきしんじょう	2	須崎高校と須崎工業共通の須崎の地名と近くの新庄川の文字を一部もらい命名しました。須崎の文字を残すことで前身の高校の流れも分かりやすく、新庄(川)の文字により、一層地域社会にも馴染んでもらえるのではないかと考えました。
46	須崎しんじょう	すさきしんじょう	2	「須崎」という地名と地元を象徴する「しんじょう」という名称を入れることで、地元愛を育て地元へ貢献する子供達が育っていくことを願った校名。
47	須崎新庄川	すさきしんじょうがわ	1	学校のある須崎市を流れる川にちなんで。
48	須崎新生	すさきしんせい	1	須崎はどうしても残しておきたかった。「新生」とは「新たな人生を歩みだしましょう！」の意味。
49	須崎新洋	すさきしんよう	1	須崎市は清流新庄川が流れ、目の前には太平洋がひろがっている。清く大きな志を持って、勉学に励んでいただきたいから。
50	須崎新陵	すさきしんりょう	1	新しい学校→しん 新庄川→しん しんじょうくん→しん しんを使いたいので新 小高い山→陵にあるので 見晴らしのいい→ 両方の学校の両→りょう→陵 陵を使いたい。
51	須崎清誠	すさきせいせい	1	須崎市の須崎と新庄川をイメージした清と誠を組み合わせた校名。
52	須崎清流	すさきせいりゅう	1	両校の歴史と伝統という時の流れを悠々の昔からの新庄川の流れを重ね合わせました。新しい時代を担う若者達には、清く濁らず成長していただきたいとの思いを込め考えた。
53	須崎青陵	すさきせいりょう	1	青い空と海、緑の丘陵。自然に恵まれ、地域に見守られて、永遠の青春の思い出となる学園生活を大事にしてほしい。
54	須崎総合	すさきそうごう	12	須崎工業には色々な学科があるので、それを須崎高校とすべてまとめて、須崎総合高等学校。今後、新しい学科が増設される事も考慮して。統合校の発展のため、各学部やコースで決め細やかに生徒の皆さんや、時代のニーズに応じた教育を実施するのが良い。複数の学科があり人間力として総合した力を育む学校になってほしいから。普通科+工業科+定時制があって、オールマイティーな学校だから。
55	すさき総合	すさきそうごう	2	須崎高校は普通科であるが、須崎工業高校は各種特徴をもった工業高校である。これから新しいカリキュラムが考えられていると思います。そのため、いろいろな学科に対応すべく総合という言葉を入れました。また、須崎という漢字は県外では「すざき」と読まれることが多いためあえてかな表現にしました。
56	須崎総合学園	すさきそうごうがくえん	1	普通高校で学ぶ内容と工業高校などの専門家が同じになる事で総合学園とした。



番号	校名候補	ふりがな	応募数	主な理由
57	すさき総合・工業	すさきそうごうこうぎょう	1	これから先いつ起こるかわからない地震の事を考えると、高台への移動は大事だと思う。統合するなら、両方の高校の名前を大切に残したいと思う。
58	須崎創生	すさきそうせい	1	これまでの校名の"地名"を残し、須崎市民、関係者が卒業生と共に愛着心を持ち続けたい。これからの入学生に地域創生への意欲・活躍を期待したい。
59	須崎創友	すさきそうゆう	1	創造力と友愛の精神を育ていける高校になって欲しいという思いで。
60	須崎第一	すさきだいいち	1	須崎高校卒業生と須崎工業高校卒業生が、統合する高校に現校名つけてほしいと嘆願している。しかし、両校の要望を共に叶えることは難しく、新しい校名をつけることが最適と考える。「新しい高校の始まり、統合後普通科と工業に関する学科を備える須崎市唯一の高等学校という願い、そして、ここから全ての始まりという意味も込め、また学習面やスポーツ面、工業界等、あらゆる分野でも、一番を目指して邁進する生徒を育成する」という思いを込めた。共に「すこう」、「こうぎょう」と呼ばれていた学校から「いちこう」と須崎市民、高知県民から親しみを込めて呼ばれる学校になればと考える。
61	須崎ダイバーシティ	すさきだいはーしてい	1	普通科と工業科の生徒が同じ学び舎に集い「多様性(diversity)」を認め合い「人を思う力」を養い、未来へ羽ばたいていくことができる人間へと成長できる高校を目指し、固定観念を打ち破るイメージも込めて「カタカナ(英語)」を含め、「土佐人、なかなかヤリゆうねー!」と思わせる斬新な校名とした。
62	須崎中央	すさきちゅうおう	2	須崎市の中央部に位置しているため。自動車道路の最寄りIC名にもなっており、所在地のイメージがしやすくなるため。
63	須崎南風	すさきなんふう	1	海(太平洋)に近く、南からの風を受けやすい環境にあることから、また、高知県のイメージにとっても相応しい校名である。
64	須崎博愛	すさきはくあい	1	広い心で全ての人を平等に愛する学園という意味を込めて。
65	須崎みなと	すさきみなと	1	工業系にも普通科にも偏らないキーワードとして、地域資源である四国有数の「港」をひらがなで表現した。
66	須崎未来	すさきみらい	2	地元で愛されている「須崎」という地名と、高校生が希望のある未来へ羽ばたいてほしいという意味をこめて「未来」という言葉をいれました。
67	須崎山手	すさきやま(の)て	1	「総合高校」は総合学科との誤解を招くので避けたい。高台にあり、津波が来ても安心という感覚と、学校隣接地(下側)の地名「山手町」から命名する。ふり仮名の「の」は、山手町の地名に準ずる。追手(前)に対抗できる山手を目指す。
68	須崎山の上	すさきやまのうえ	1	須崎市の山の上にあるから。
69	須崎夢の丘	すさきゆめのおか	1	須崎工業高等学校と須崎高等学校の統合ということから、「須崎」という名は受けついでいったらいいと思う。新校舎は須崎の町をのぞむ高台に建設中ということから、丘の上に建つ学校をイメージ。学校目標やキャッチフレーズ「須崎で始まるそれぞれの夢」をもとに、須崎の丘に希望あふれる高校生が集まり、その丘からそれぞれの夢にむけて大きくはばたく姿をイメージしている。

番号	校名候補	ふりがな	応募数	主な理由
70	須崎ライフ	すさきらいふ	1	普通科・工業科・定時制と揃い、あらゆるニーズに応えられる高吾地域の拠点校としてスタートする新たな高等学校は、まさに一人ひとりの「人生を創造する場」となる。また、地域に密着した高等教育の中で、在校生徒たちが、他のどこにもない高吾地域ならではの文化・生活「須崎ライフ」を発見し、全国に発信していけるような思いを込めた。
71	須崎立志学舎	すさきりっしがくしゃ	1	両校の同一の「須崎」を統合して残したい。「心」を、「未来への志(こころざし)」を感じる校名にしたい。
72	須崎立志社	すさきりっししゃ	1	県詞『自由は土佐の山間より』にあるように、かつて自由民権運動が始まった土佐須崎の地から、前に広がる太平洋の如く志を高く立てた若者が、この学校から世界に羽ばたいてほしいとの願いを込め！
73	総合科学	そうごうかがく	1	社会科学と自然科学を含む意。
74	津野洲崎	つのすさき	1	奥四万十、1市4町の拠点校になり得るであろうと、古来の地名を合わせてつけたもの。仁淀川エリアは藩主佐川に礼をして、お城下へよる。斗賀野峠越えて洲崎へ下ったりはしない。高幡エリアの拠点校であり得たら、十二分。洲崎ではなく、須崎(すさき)でもよいが。
75	土佐黒潮	とさくろしお	2	太平洋へ羽ばたくイメージ。
76	土佐清流	とさせいりゅう	1	この二本の川(仁淀川、四万十川)は土佐湾に流れこみ、須崎はその中間あたりですから、決して近い川ではない。でもこの二本の川は素晴らしい財産。清流を守り続けておられる地元の方達の思いを、今の若者、生徒達は充分理解し少しでもよいから何らかの形で協力し合って維持する様に、つなげて行って欲しいと思う。結果、今以上に、釣り、民宿、ホームステイ等と人から人へのつながりも広がるのではないかと。そして、校風として考えてみても良いのではないかと。
77	西	にし	1	高知県西部に位置しているため。
78	錦浦	にしきうら	1	現須崎工業高校から見える、海の景色が綺麗だし、晴れた日は須崎港が美しいから。
79	錦浦創造	にしきうらそうぞう	1	高知県有数の錦浦湾を有する須崎市において未来を創造する若者を育てる工業課程と普通課程を総合した高等学校をイメージした。
80	錦ヶ浦	にしきがうら	1	洋々たる太平洋を望み更なる土佐湾の深淵から若人を輩出する錦浦湾、錦ヶ湾。
81	富士ヶ浜	ふじがはま	1	須崎には富士ヶ浜と言う浜があり海のイメージがあるのでぴったりだと思う。
82	山の上	やまのうえ	1	山の上のできるから。山の中にあるし、まわりにはきれいな緑でかこまれているから。
83	夢ノ丘	ゆめのおか	1	学生は夢を持ち、その夢を叶えてほしいと思っている。夢を持つことはとても大事なことだと思う。その思いから「夢」を選んだ。また、津波から逃れられる高い場所に建ててあるので、「丘」を選んだ。略しても「夢学」「ゆめがく」とかわいいなと良いなと思う。
合計			137	

### 高吾地域拠点校に係る応募のうち無効のもの

数	理由
10	定められた様式外での応募(7)、英語表記であるため(1)、一人で複数応募(1)、年齢なし(1)などの応募要件を満たしていない。

## 近年の他県等の統合校

## 平成28年度以降の統合（一部）

事例	都道府県	統合後の校名	統合対象校	委員会設置の有無	公募実施の有無
1	滋賀県	彦根翔西館高校	彦根西高校、彦根翔陽高校	設置	実施
2	滋賀県	長浜北高校	長浜高校、長浜北高校	設置	実施
3	京都市	京都工学院高校	洛陽工業高校、伏見工業高校 ※新校地	なし	実施
4	香川県	観音寺総合高校	観音寺中央高校、三豊工業高校	なし	なし（関係者の話し合い）
5	香川県	小豆島中央高校	土庄高校、小豆島高校 ※新校地	なし	なし（関係者の話し合い）

## 平成27年4月統合

事例	都道府県	統合後の校名	統合対象校	委員会設置の有無	公募実施の有無
6	宮城県	登米総合産業高校	上沼高校、米山高校、米谷工業高校、登米高校（商業科）	設置	実施
7	千葉県	大原高校	大原高校、岬高校、勝浦若潮高校	設置	実施
8	長野県	佐久平総合技術高校	北佐久農業高校、白田高校、岩村田高校（工業科） ※学科別に校地	なし	実施
9	長野県	須坂創成高校	須坂園芸高校、須坂商業高校	なし	実施
10	静岡県	浜松湖北高校	引佐高校、気賀高校、三ヶ日高校	設置	実施
11	熊本県	岱志高校	荒尾高校、南関高校	設置	実施
12	熊本県	牛深高校	牛深高校、河浦高校（普通科）	設置	実施
13	熊本県	天草拓心高校	峯明高校、峯洋高校、河浦高校（園芸科）	設置	実施
14	大分県	玖珠美山高校	玖珠農業高校、森高校	設置	実施
15	鹿児島県	串良商業高校	有明高校、串良商業高校	設置	実施

## 平成26年4月統合

事例	都道府県	統合後の校名	統合対象校	委員会設置の有無	公募実施の有無
16	秋田県	角館高校	角館高校、角館南高校	なし	なし（関係者の話し合い）
17	山形県	村山産業高校	村山農業高校、東根工業高校	設置	実施
18	福井県	坂井高校	春江工業高校、坂井農業高校	設置	実施
19	山梨県	都留興譲館高校	桂高校、谷村工業高校	なし	実施
20	長野県	飯山高校	飯山高校、飯山北高校	なし	なし（第1次統合の際に校名は決定済み。なお第1次統合時は公募実施）
21	静岡県	清流館高校	大井川高校、吉田高校	設置	実施
22	静岡県	天竜高校	春野高校、二俣高校、天竜林業高校	設置	実施
23	徳島県	つるぎ高校	貞光工業高校、美馬商業高校	設置	実施
24	大分県	佐伯豊南高校	佐伯鶴岡高校、佐伯豊南高校	設置	実施
25	鹿児島県	曾於高校	財部高校、末吉高校、岩川高校	設置	実施

## 平成25年4月統合

事例	都道府県	統合後の校名	統合対象校	委員会設置の有無	公募実施の有無
26	北海道	札幌英藍高校	札幌篠路高校、札幌拓北高校	設置	実施
27	秋田県	能代松陽高校	能代北高校、能代商業高校	設置	実施
28	埼玉県	豊岡高校	豊岡高校、入間高校	なし	なし（県教委としてはじめから決定）
29	埼玉県	ふじみ野高校	福岡高校、大井高校	設置	実施
30	埼玉県	幸手桜高校	幸手高校、幸手商業高校	設置	実施
31	埼玉県	本庄高校	本庄高校、本庄北高校	なし	なし（県教委としてはじめから決定）
32	福井県	若狭高校	若狭高校、小浜水産高校	設置	実施
33	山口県	美祢青嶺高校	青嶺高校、美祢高校	設置	実施
34	大分県	日出総合高校	日出陽谷高校、山香農業高校	設置	実施

※統合対象校の枠内のアンダーラインは、統合校の校地、波線はキャンパス校を示している。

※平成28年度以降（予定）の統合（一部）：情報提供や情報収集した県・市立の全日制課程の統合

※平成25～27年4月統合

・対象：県立学校同士の全日制課程の統合

・参考：「公立高等学校の再編整備計画等に係る調査」平成25年6月実施 青森県教育委員会

「全国高等学校 新設・校名変更・募集停止・学科再編等情報」(株)さんぼう教育総合研究センター

